MITSUBISHI

E762Z216H50

三菱蛍光灯器具

蛍光灯シャンデリア

形名 LKF5113EL

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

お客さまへ
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

お客様へ
- 天井に引掛シーリングボディがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。一般の方の工事は法律で禁じられております。

■安全のため必ずお守り下さい

商品および「取扱説明書」には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ　器具取り付けの際のお願い

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに「取扱説明書」に従って行ってください。取り付けに不備があると落下・感電・火災等の原因となります。
- この器具は、天井面の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面・弱い天井面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。

取り付け

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ・器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

- 暖房器具、ガス器具等の真上付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。(この器具は、5～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)

温度

- 器具を取り付ける際、壁紙・クロス貼りなどの接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキや塗装などの変色やサビの原因となります。
- 調光器による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命となります。

●お客様へ　使用上のお願い

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下・感電・火災等の原因となります。

改造

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破裂によるけがや感電・火災等の原因となります。
- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。

可燃物

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

- ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類、ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。

適合ランプ
ネオボールZ A形 13Wまで

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

■器具はぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。(メッキ部分は乾いた布でふいてください。)
■ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

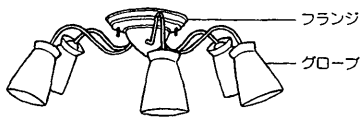
【お願い】
■器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
■金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

⚠警　告	●器具・ランプは水洗いしないでください。故障・感電の原因となります。

■各部のなまえ

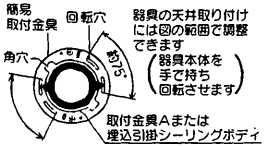
E762Z216H50

天井取付専用



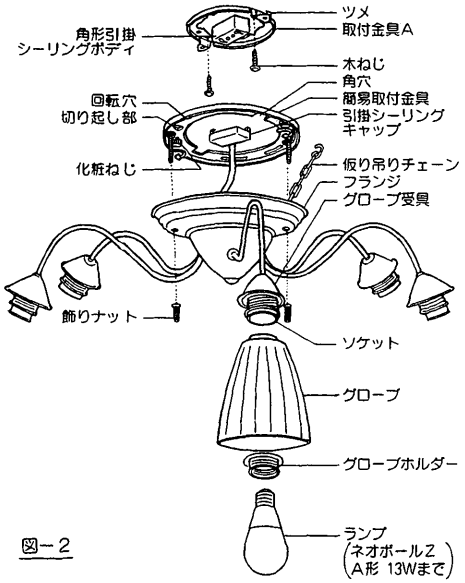
●この「取扱説明書」は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取りつけかた

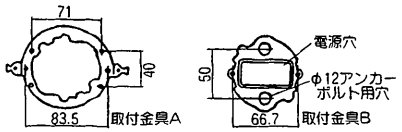


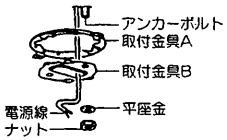
器具取付位置の調整

図－1



図－2





図－3

器具を取り付ける前に

器具を取り付ける天井面に図のような引掛シーリングボディが取り付けられているか確認してください。
引掛シーリングボディが取りついていない場合は、付属の引掛シーリングボディの取り付けを電気工事店に依頼してください。

1．取付金具を取り付けてください
- 角形・丸形引掛シーリングボディが取り付いている場合
  ①付属の取付金具Aを引掛シーリングボディの中心に合わせて付属の木ねじ（2本）でしっかりと取り付けてください。
  ②簡易取付金具の角穴に取付金具Aのツメ部を入れ、簡易取付の回転穴に取付金具Aのツメを入れます。
  ※必ず簡易取付金具は取付金具Aに取り付けてください。
  簡易取付金具を天井面に直接取り付けると、器具本体を取り付けることができません。
  ③器具取付位置を決めてから簡易取付金具の化粧ねじ（2本）をねじ込んで固定します。（図－1）
- ハンガー付埋込引掛シーリングボディが取り付いている場合
  簡易取付金具の角穴に埋込引掛シーリングボディのツメ部を入れ、角形・丸形引掛シーリングボディと同様に取り付けます。

2．仮り吊りチェーンを簡易取付金具の切起し部に引掛け、器具本体を仮り吊りします。
3．引掛シーリングキャップを引掛シーリングボディに取り付けます。
4．器具本体を持ち上げ、フランジを簡易取付金具に合わせて飾りナット（2個）で天井面にしっかりと取り付けてください。（図－2）
5．ソケットにグローブを通し、グローブホルダーでしっかりと固定します。（図－2）
6．ランプ（ネオボールZ A形 13Wまで）をソケットに取り付けてください。（図－2）

> ⚠警 告
> ランプはネオボールZ A形（13Wまで）以外使用しないでください。変形・変色・火災の原因となります。

- ネオボールは点灯後約20分間は明るさや光色が若干変化します。

> ⚠警 告
> 器具の取り付けは確実に行ってください。
> 取り付けが不十分ですと落下・感電・火災等の原因となります。

■取付金具Aと取付金具Bを併用することにより、アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトに直接取り付けられます。
この場合、器具の取り付けは電気工事店に依頼してください。
- 付属の取付金具A・Bを重ね合わせ電源線を取付金具Bの電源穴に通し、天井のボックスまたはアンカーボルトにしっかりと取り付けてください。（図－3）

⚠安全に関するご注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
  ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について

○保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼させるとき
1. 保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後 最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについて不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、

1. 修理のお問い合わせは、「修理窓口」へ

フロントセンター東京
☎(03)3424-1111 東京都世田谷区池尻 3-10-3
フロントセンター名古屋
☎(052)721-0131 名古屋市東区矢田南 5-1-14
フロントセンター関西
☎(06)6454-3901 大阪市北区大淀中 1-4-13

2. その他のお問い合わせは、「ご相談窓口」へ

お客様相談センター（フリーダイヤル）
0120 (0120)139-365 東京都世田谷区池尻 3-10-3

製造会社 三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎ (0467) 41-2727 FAX (0467) 41-2786